大学の学びのその先へ。

顧客価値共創プログラム KOBE-CVCC

KOBE-Customer Value Co-Creation

あなたの「やりたい」を、
企業と共に“顧客の感動”に変える8週間。

第3期 参加者募集 ／ 参加費 無料 ／ 2027年1月 開講 ／ 1人1企画 ／ 毎週火曜16:30〜

8週間で手に入る、3つの武器。

― 就活でも、その先でも使える ―

01 価値を創造する“頭の使い方”

誰に・どんな価値を・
どう成り立たせるか。

02 自分の「やりたいこと」

議論の中で、漠然とした
Wishが企画になる。

03 社会実装へのチャンス

選ばれた企画は、
企業と一緒に実現へ。

第3期プロジェクト



対象　　：三宮で開催する初回・最終回に参加できる大学生・大学院生（学部・学年・専攻不問）
募集人数：2〜5名（応募多数の場合は選考）

申込フォーム
forms.gle/3hTrqFU76iL2HDhX7

エントリーは5〜10分。あなたの“やりたい”を4つの質問で聞きます

申込締切　2026年12月18日(金) 12:00

KOBE-CVCCサイト：kobe-cvcc.jp
お問合せ：KOBE-CVCC事務局　masahiro.gakuhari@kando-inc.com

ABOUT KOBE-CVCC

1人1企画。8週間で、企業に“効く”企画をつくる。

ビジネスのプロがコーチとして毎週伴走し、企業のリアルな課題に対してあなた自身の企画を立てます。
グループワークの“分担”ではなく、最初から最後まで自分の企画に責任を持つ。だから、力がつきます。

01 何をするプログラムか

STEP 1
企業のリアルな課題
オリエンで直接インプット

›

STEP 2
1人1企画をつくる
講師と毎週90分の議論

›

STEP 3
企業へプレゼン
担当者から直接講評

›

STEP 4
選抜〜社会実装
選ばれた企画は実現へ

02 8週間の進め方

週1回90分×全8回。3つのフェーズで「方針 → 企画 → 伝え方」を積み上げます。

❶ 方針を固める
第1〜3回｜誰のどんな課題に向き合うか

第1回 対面
講師と企業からのオリエンテーション

第2回 Zoom
方針の「4つのW」を考える

第3回 Zoom
議論を通じて方針の「解像度」を上げる

❷ 企画に落とす
第4〜6回｜価値を事業の形にする

第4回 Zoom
企画の「2W2H」を考える

第5回 Zoom
議論を通じて企画の「解像度」を上げる

第6回 Zoom
「ビジネス構造」と「収支構造」を出す

❸ 伝えて動かす
第7〜8回｜相手をハッとさせ、提案する

第7回 Zoom
相手をハッとさせる「伝え方」を磨く

第8回 対面
企業へのプレゼンテーション＆担当者からの講評

※4つのW＝Who / What / Wow / Wish　　2W2H＝Where / When / How / How much（4つのWに加えて考える）
※本プログラムはKANDO社の「Roles®」（理想・現実・推進の3つの思考）をベースに設計されています。

03 “頭の使い方”の内容

顧客起点で構想する力
「誰に・どんな価値を」から発想し、
企画の芯を決められるようになる。

事業に落とし込む力
アイデアをビジネス構造・収支構造まで
具体化できるようになる。

人を動かす伝え方
相手をハッとさせる論理と表現で、
提案を通せるようになる。

04 伴走する講師

ビジネスの第一線で価値を創ってきたプロが、あなたの企画に毎週伴走します。



覚張 正浩　KANDO株式会社　CVCC講師／Roles®推進役

1967年東京生まれ。明治学院大学法学部卒。エンタテインメント企業2社で営業・戦略企画・新規事業開発・経営企画・人事などを幅広く担当。近年はプロジェクトマネジメントと研修の企画運営に従事。

開催期間
2027年1月19日〜3月9日
毎週火曜16:30〜18:00

回数
90分×全8回

開催形式
オンライン中心
初回・最終回のみ対面

定員・費用
定員2〜5名
参加費無料

CVCCのプログラムの詳細・全国の実績は、CVCCブランドサイトへ
www.cvcc-program.jp



第3期プロジェクト

盛らなくても、選ばれる就活へ。

Presented by 株式会社ディアーズ・ブレイン

『キャリア仲人』を全国へ。人材事業の常識を覆す企画を考えよう！

いい仕組みでも、広がらなければ変わらない。

結婚式づくりの現場で、学生と接してきました。いつも頑張ってくれている学生を、一番近くで見ている私たちだからこその応援がしたい。その想いから生まれたのが『キャリア仲人』です。次に挑むのは、学生だけでなく学校や企業をも巻き込み、新しい就活インフラとして定着させること。何を足せば、それは「当たり前」になるでしょうか。

このプロジェクトについて

ディアーズ・ブレインは、新設した人材事業室で『キャリア仲人』を運営しています。学生と企業をつなぐ、生まれたばかりのサービスです。あなたが就活で「これがあれば」と思ったものは何でしょうか。学校も企業も巻き込むには、どんな付加価値が要るでしょうか。機能を足すのではなく、価値を乗せる。現状の枠を超え、爆発的に広がる一手を、あなたの企画で描いてください。



ほどけない水引の握手･絆で、人生にずっと寄り添う



「ゲストハウス」でのサービス説明会

こんな方を求めています

- いまの就活に違和感を持っている方
- 0→1より1→100の価値創造に挑みたい方
- 使う側から創る側へ視座を上げたい方

企画のヒント

『キャリア仲人』を動かすポイント

① 生まれたての新規事業
拡大の設計を、これから描く段階

② 学生の立案に本気で答える文化
新規事業立案インターンで、代表が直接フィードバック

③ 人材コンサルタント職という土台
人を見極め、送り出す職種を新卒から抱えている

④ ブライダル現場で培った人材力
創業以来の強みを、そのままサービス側に転用できる

⑤ 専任の人材事業室
室長がPMを兼ね、事業に専念できる体制

⑥ スケールを前提にした議論の場
小さな改善ではなく、全国規模の構想を歓迎

開催日程

期間　2027年 1月19日(火) ～ 3月9日(火)

時間　毎週 火曜　16：30 ～ 18：00

第1回	1/19	対面	第2回	1/26	Zoom	第3回	2/ 2	Zoom	第4回	2/ 9	Zoom
第5回	2/16	Zoom	第6回	2/23	Zoom	第7回	3/ 2	Zoom	第8回	3/ 9	対面

※各回の内容はP.2「8週間の進め方」をご覧ください。　※第6回（2/23）は祝日ですが、通常どおりZoomで実施します。
※対面会場は、第1回「KOBE Co CREATION CENTER（三宮）」 第8回「KIITO／デザイン・クリエイティブセンター神戸（三宮）」を予定

会社概要

株式会社ディアーズ・ブレイン

2004年からゲストハウス型結婚式場を地域密着で運営するブライダル企業。「OPEN DOORS!!」を理念に掲げ、創業以来の強みである人材力を軸に、新規事業『キャリア仲人』を立ち上げた。

プロジェクト担当者からの一言



人材力で拡大してきた当社が立ち上げた新規事業『キャリア仲人』。学生を一番近くで見てきた私たちだからこそできる応援を、社会のインフラにしていきたいと思っています。就活の現状を変える事業視点で、常識にとらわれない熱いアイデアを一緒に描いてみませんか。

株式会社ディアーズ・ブレイン
人材事業室 室長　野竹 智恵美

多くの先輩たちが社会で活躍しています！

起業：ネイル整形サロン「VISOK」

医療×ビジネスを組合わせて「足のケアサロン」を開業



私は大学院に入る前、足専門の看護師の仕事をしていて、自分の看護師の技術を活かしたビジネスをしたいと思って参加しました。CVCCでは、数字を元に儲かるビジネスを考えることの難しさを痛感しましたが、自分の強みを活かして、顧客や提供価値を突き詰めることの面白さを実感しました。ビジネスの本当のコアなところのエンドユーザー視点を学ぶことができて、それを原点として今も毎日思い出しながら事業をやっています。

【アドバイス】
私と同じように、自分の強みを活かしてビジネスをしたい人は絶対に参加された方がいいと思います。売上や儲けを考えるよりも先に、顧客の感動体験を突き詰めることがビジネスの原点、働くことの本質だと気付けます。そこに早いうちに気付けるかどうかで、その先自身の強みの磨き方が大きく変わるような気がします。

蔭西訓子さん
大阪公立大学大学院　看護学研究科博士前期課程1年(受講当時)
「大阪公立大学CVCC」第1期生

社会実装：井筒八ツ橋本舗「Yatsuken」

井筒八ツ橋本舗の店頭に並ぶ商品を社会実装



もともとパッケージデザインに興味があって、募集テーマと合致したので応募しました。他の人との意見交換や、産学協働で学べる機会が貴重だと感じたことも大きな理由です。
CVCCでは、週一回のミーティングでプレゼンを行い、実際の顧客をイメージしながら、お菓子やパッケージデザインを具体化するのが初めての経験で苦労しましたが、自分の大きな成長に繋がりました。

【アドバイス】
恐れずに挑戦してみることが大事だと思います。私はお菓子が好きで、その魅力を人々に届けたいという想いがモチベーションになりました。好きなことと得意なことが重なると力が発揮しやすく、結果にもつながりやすいと思います。
いろんな人が参加して、新しい価値がもっと世の中に生まれていったらいいなって思います。

金澤夏那さん
大阪芸術大学 デザイン学科グラフィックデザインコース3年 (受講当時)
「大阪公立大学CVCC」第2期生

全国のCVCC大学生の声

このプログラムに参加して、毎週の発表を通して自分の考えがどんどん深まっていくだけでなく、他の参加者の考えもどんどん深まっていくのを見てよい刺激をもらいながら、参考になる部分を真似したりしてたくさんのことを学ぶことができました。
（広島大学 教育学部 1年）

どのようにビジネスを始めていくかのプロセスについては、このプログラムで大きな学びを得られたと思う。今まではビジネスと言えば、大きく社会を巻き込んでやるものだ、という先入観があったが、本来のあるべき姿とは「欲しがる買い手が存在する」といういわば商人の姿であり、それは必ずしもたくさんの買い手を必要とするわけではなく、むしろ小さなところから始めていくことが大事だと感じた。
（大阪大学 経済学部 2年）

正直、学業との両立は簡単ではありませんでしたが、だからこそ最後までやり切れたことに大きな達成感があります。講義を重ねるごとに、自分のアイデアの解像度が少しずつ上がっていき、最終的には自信を持って企業の方々の前で発表できるところまで形にすることができました。普段の学生生活では得られない、実践的で濃い経験を積むことができ、本当に参加して良かったと感じています。
（立命館大学 薬学部 3年）

日々の仕事と育児と家事、修士論文を書き進めながら毎回の課題は負担が大きく、正直仕事を理由に辞めようかと数回思いをよぎることがありました。しかし、同じ受講生の学生さんの真っすぐな熱意、資料作り、毎週改善される内容に非常に励まされ修了することができました。本当にメンバーに助けてもらいました。
（大阪公立大学 都市経営研究科 2年）

選抜された先輩たちが、社会実装に向けて挑戦しています！
次は、あなたの番です。

先輩たちの実績は、CVCCブランドサイトへ　**www.cvcc-program.jp**

応募はかんたん3ステップ

STEP 1
申込フォームにアクセス

forms.gle/3hTrqFU76iL2HDhX7

STEP 2
必要事項を入力

5〜10分
あなたの“やりたい”を
4つの質問で聞きます。

STEP 3
結果をメールでお知らせ

2026年12月23日(水)までに
全員へご連絡します。

定員を超えた場合は、下記「主な選考基準」により、KANDO・企業・神戸市の3者で選考します。
自分の企画に最後まで責任を持つプログラムです。8週間走り切れる方のご応募をお願いします。

申込・参加の際の注意事項

申込期限
2026年
12月18日(金)
12:00

主な選考基準
1）本プログラムで実現したいこと
2）実現したいことのタイトル
3）その理由（想い、原体験）
4）熱中したい／突き詰めたい／成し遂げたいこと（ひとつ）

最終アウトプット
企画書の提出
＋企業担当者への
プレゼンテーション

※主な声掛け対象校：兵庫県立大学／神戸大学／神戸学院大学／神戸市外国語大学／関西学院大学／甲南大学　ほか。
上記以外の大学・大学院に在籍の方もご応募いただけます。

よくある質問

Q. ビジネスの知識がなくても参加できますか？
A. 大丈夫です。知識より「やってみたい」という熱意を重視します。講師が基礎から伴走します。

Q. 神戸市外の大学に通っていますが応募できますか？
A. 神戸市内で開催する初回・最終回に参加できる方であれば応募いただけます。

Q. 対面回の交通費は出ますか？
A. 交通費は自己負担となります。対面は第1回・第8回の2回のみで、いずれも三宮周辺での開催です。

Q. 参加すると、何が残りますか？
A. 企業に提案した企画書と担当者からの講評。就活でも語れる「本物の実践経験」が残ります。

Q. 就職活動やアルバイトと両立できますか？
A. 第1期、第2期の参加者も両立しています。
毎週火曜16:30〜18:00の90分＋個人ワーク1〜2時間が目安で、全8回中6回はオンラインです。
欠席回は録画で補えますが、毎回の参加が前提です。
欠席する場合は、事前に事務局へご連絡ください。

神戸市からのメッセージ



大学の学びのその先へ。神戸の地で価値創造へ挑戦！

大学での学びを、社会で活かす一歩を踏み出しませんか？本プログラムは、神戸の未来を担う人材を育成するプロジェクトです。企業が直面するリアルな課題に向き合い、プロの講師や仲間と徹底的に議論を重ねることで、大学の講義だけでは得られない一生モノの「課題解決力」と「最高の経験」が身につきます。
「何かを変えたい」「自分のアイデアを形にしたい」という熱意こそが最大の応募資格です。神戸市は皆さんの挑戦を全力でバックアップします。
あなたの手で、新しい価値を創り出してください！

お問合せ

KOBE-CVCC 事務局：担当 覚張　masahiro.gakuhari@kando-inc.com
主催：神戸市 ／ 企画運営：KANDO株式会社
kobe-cvcc.jp